

早通地域の公共施設のこれからを考える 取り組みをご紹介します！



～みなさまの意見をお聞かせください～

現在、市では老朽化の進む早通コミュニティセンター及び早通児童センターを今後どのようにしていくか検討しています。

検討の基本方針として、人口減少に伴う税収減少などにより、公共施設の維持・更新費用をこれまでどおり維持することが困難な状況となっていることから、「総量削減」、「サービス機能の維持」を掲げ、3つの再配置案を検討している所です。

つきましては、各再配置案に対してご意見をお寄せください。

総量削減

施設に係る費用の削減や需要に見合った規模での更新、集約化・複合化による施設の見直しなどを行う

サービス機能の維持

単一目的の施設から多機能化・複合化施設への転換を図り、施設規模は縮小してもスペースの有効活用などによりサービス機能を可能な限り維持する

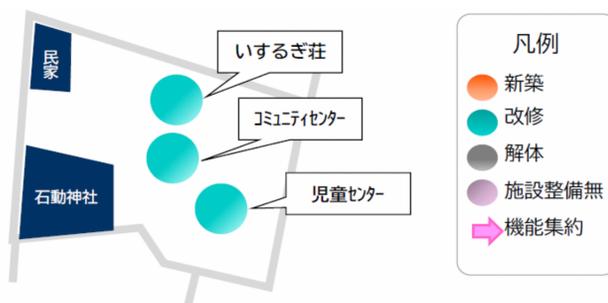
問い合わせ

早通地域実行計画コミュニケーション事務局
北区地域総務課 ☎ 025-387-1165
財務部財産活用課 ☎ 025-226-2387



現状

施設配置図



コスト

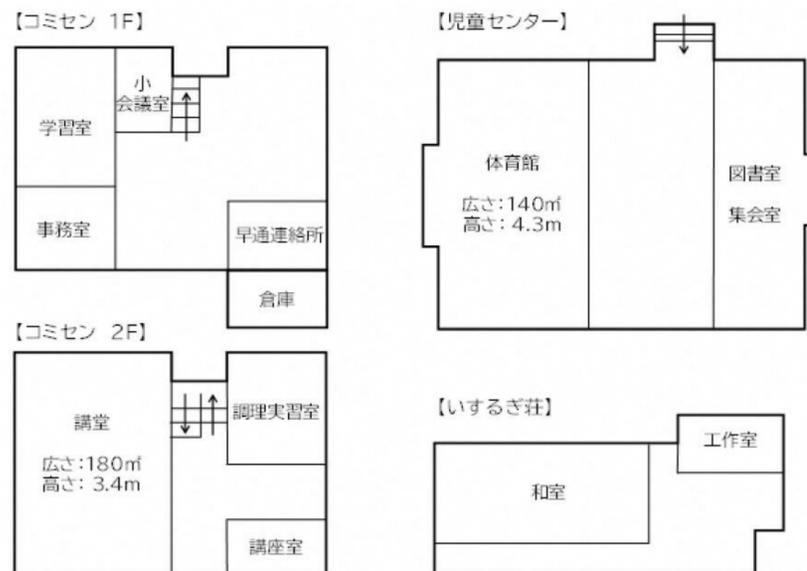
コミュニティセンター、児童センターともに現状維持した場合の工事費を含めた今後30年の管理運営費

:14.7億円

延床面積

1,365.62㎡(コミセン棟:797.24㎡、いするぎ荘:231.5㎡、児童センター:336.88㎡)

各施設平面図

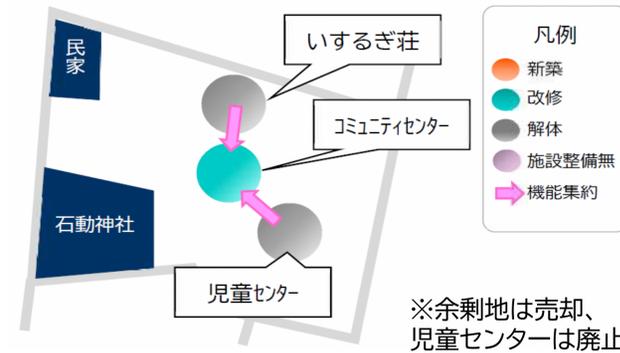


再配置案

コミセン棟1棟を大規模改修し、子どもの居場所・遊び場機能を持った多機能コミセンに再編する案

I 案

施設配置図



工事費を含めた今後30年の管理運営費

:10.9億円

現状案との差額

:3.8億円

コスト

特徴

- ・延床面積が再配置案の中で最大。
- ・大規模改修であることからレイアウトに制約がある。
- ・コミセンに子どもの居場所・遊び場機能が集約されるので多世代交流事業を展開しやすい。

延床面積

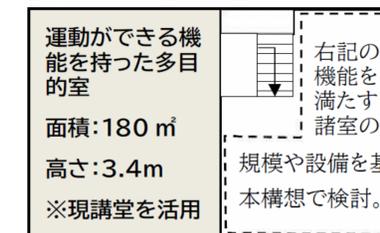
797.24㎡(既存のコミセン棟の大きさ) ※現在のコミセン貸室の利用状況より判断

機能配置イメージ

【現コミセン棟 1F】



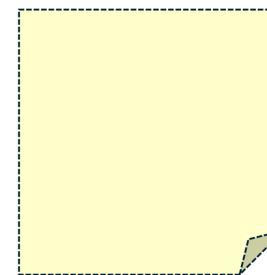
【現コミセン棟 2F】



【機能】

- ①子どもの運動場所 ※現児童センターの体育館の機能
 - ②子どものフリースペース ※現児童センターの図書室・集会室の機能
 - ③多用途貸室
 - ④学習スペース
 - ⑤多世代フリースペース
 - ⑥事務室
 - ⑦連絡所
 - ⑧災害備蓄
- ※調理機能は廃止
※エレベーター整備やトイレの多機能化等、設備の改善も行う

I 案についてご意見などありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください。



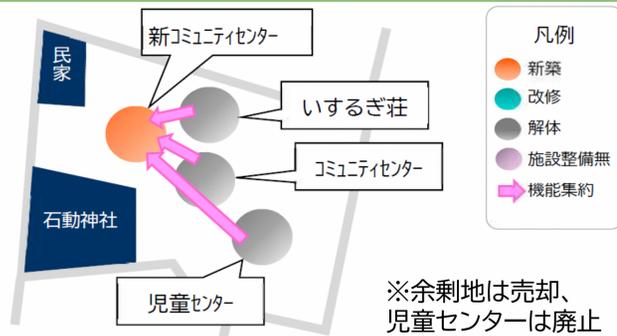
早通地域の公共施設のこれからを考える 取り組みをご紹介します！



Ⅱ 案

再配置案 平屋1棟を新築し、子どもの居場所・遊び場機能を持った多機能コミセンに再編する案

施設配置図



コスト

工事費を含めた今後30年の管理運営費
: **11.2**億円
現状案との差額
: **3.5**億円

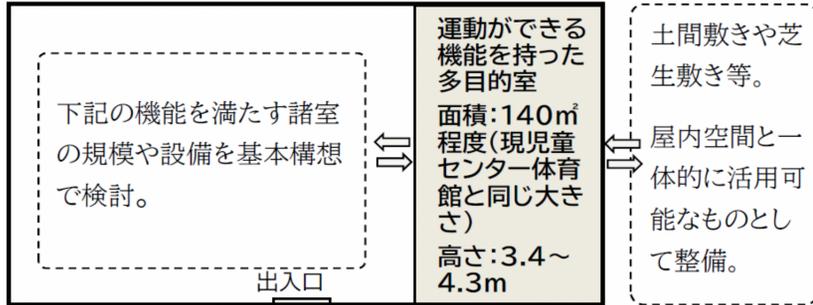
特徴

- ・コストが再配置案の中で最も高くなるのが想定される。
- ・新築であることからレイアウトの自由度が高く、一体感のある空間づくりが可能。
- ・コミセンに子どもの居場所・遊び場機能が集約されるので多世代交流事業を展開しやすい。

延床面積 **500~700㎡程度** ※現在のコミセン貸室の利用状況より判断

機能配置イメージ

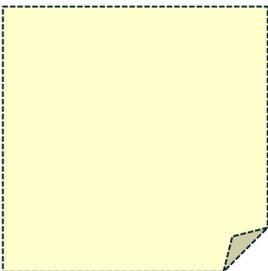
【屋内(平屋)】



【機能】

- ①子どもの運動場所 ※現児童センターの体育館の機能
 - ②子どものフリースペース ※現児童センターの図書室・集会室の機能
 - ③多用途貸室 ④学習スペース ⑤多世代フリースペース ⑥事務室 ⑦連絡所 ⑧災害備蓄
- ※調理機能は廃止

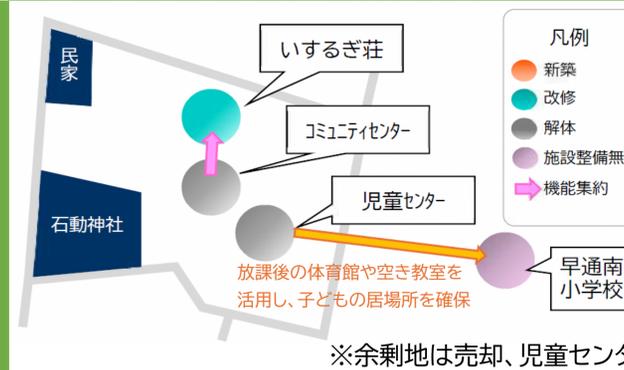
Ⅱ案についてご意見などありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください。



Ⅲ 案

再配置案 いすぎ荘1棟を増築含む大規模改修し、コミセンとするとともに、子どもの居場所・遊び場機能は早通南小学校に移転する案

施設配置図



コスト

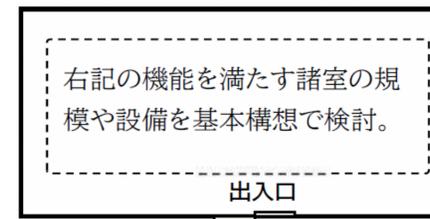
工事費を含めた今後30年の管理運営費
: **7.2**億円
現状案との差額
: **7.4**億円

特徴

- ・コストが再配置案の中で最小になると想定される。
- ・延床面積が再配置案の中で最小。・I案と同じくレイアウトに制約がある。
- ・コミセンに子どもの居場所・遊び場機能が集約されないため多世代交流事業の実施に工夫が必要。

延床面積 **231.5(既存のいすぎ荘の大きさ)~400㎡程度** ※現在のコミセン貸室の利用状況より判断

機能配置イメージ



【早通南小学校(施設整備無)】

学校の「体育館」や「空き教室」等を活用し、右記機能を必要に応じて実施する。

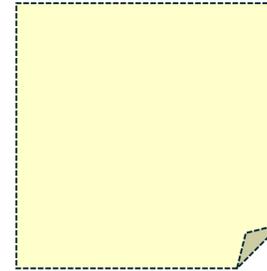
【機能】

- ①多用途貸室 ②学習スペース
 - ③多世代フリースペース ④事務室 ⑤連絡所 ⑥災害備蓄
- ※調理機能は廃止
※トイレの多機能化等、設備の改善も行う

【機能】

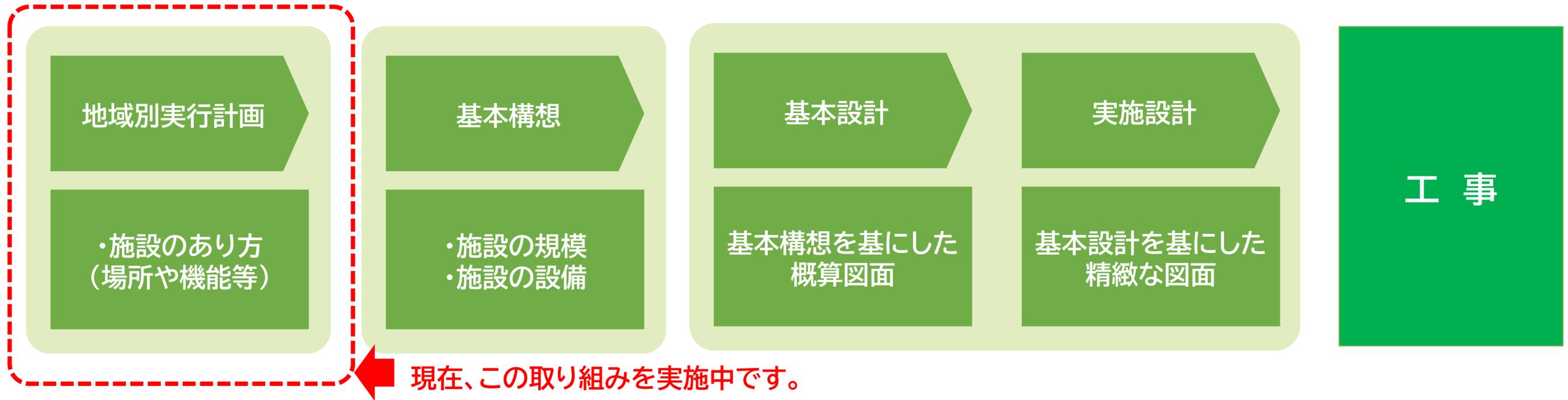
- ①子どもの運動場所
- ※現児童センターの体育館の機能
- ②子どものフリースペース
- ※現児童センターの図書室・集会室の機能

Ⅲ案についてご意見などありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください。





施設再編に係る一般的な流れ



早通地域における今後のスケジュール

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
第3回 ワークショップ (3月9日)	第4・5回 ワークショップ + 基本構想 検討	設計 (基本設計・実施設計)		工事	完成 運用開始